

第47回2022JPS展入賞作品より

第48回 2023

日本写真家協会写真公募展

# JPS展

2023 the 48th Exhibition of the JPS

# 作品募集

受付期間

2022

11.10 木 — 1.15 日

最終日  
消印有効

テーマ **自由** \*応募規定をよくお読みください。

応募部門 **一般部門 / 18歳以下部門**

用紙サイズ **A4または六つ切**

応募資格 **アマチュア、プロフェッショナル、年齢、性別、国籍を問いません。ただしJPS会員は除きます。**

\*JPS展公式ホームページから応募作品目録のダウンロード・入力、メールマガジンの登録ができます。

●入賞、入選作品は東京都写真美術館・京都市美術館別館にて2023年5月より順次展示予定。

5名の審査員があなたの力作をお待ちしております



野町和嘉  
審査員長



菊池哲男



白鳥真太郎



土屋勝義



白山眞理

(一般財団法人日本カメラ)  
財団調査研究部長

【主催】公益社団法人 **日本写真家協会** 【共催】公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館 【後援】文化庁  
公益社団法人日本写真家協会 第48回2023 JPS展  
〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地 JCIIビル303  
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460 e-mail : info@jps.gr.jp

JPS展公式ホームページ



# 応募規定

応募規定を熟読のうえ、ご応募ください。  
JPS展公式ホームページから応募作品目録のダウンロード・入力ができます。  
[https://www.jps.gr.jp/2023jpsten\\_ouboyoko/](https://www.jps.gr.jp/2023jpsten_ouboyoko/)

## テーマ

**自由** \*注意事項をよくお読みください。

## 応募資格

アマチュア、プロフェッショナル、年齢、性別、国籍を問いません。ただしJPS会員は除きます。

## 応募部門

- 一般部門：年齢を問いません
- 18歳以下部門：2004年4月1日以降生まれの方

## 応募プリント

用紙サイズはA4または六つ切 8×10インチ(203×254mm)に限るカラー、モノクロ共プリントのみ(デジタル・銀塩を問いません)。デジタル加工も可。ただしデジタル加工・合成等の欄に印を入れること。作品は、必ず応募者本人が撮影したものであること。

## 出品点数

単写真＝制限はありません。組写真＝5枚までを1組の限度として何組でもかまいません。組写真は、左より順に並ぶように構成して番号をつけてください。ただし、写真同士を貼り付けないこと。また台紙にも貼らないで応募してください。

## 受付手数料

一般部門：1枚につき2,500円(組写真の場合も1枚2,500円)

18歳以下部門：1枚につき800円(組写真の場合も1枚800円)

郵便局より下記、郵便振替口座へ**2023年1月15日**までにお振込みください。お振込みがない場合は審査しません。

作品の中に受付手数料を同封することは、**厳禁**とします。

応募作品返却希望者は、**返却料2,500円**を加算してお振込みください。(応募作品の返却は6月下旬から7月上旬を予定しています。海外からの応募の場合は返却できません)

郵便振替 口座番号：00110-5-651936

口座名称(漢字)：日本写真家協会JPS展

\*通信欄に応募部門、応募合計枚数、応募者の郵便番号、住所、氏名、氏名フリガナ、電話番号を必ずご記入ください。

\*氏名には必ずフリガナをふってください。

## 受付及び締切

**2022年11月10日(木)～2023年1月15日(日)まで。**

郵送または宅配便に限ります。直接持参されても受付いたしません。最終日消印有効。

## 審査員

野町和嘉(審査員長)、菊池哲男、白鳥真太郎、土屋勝義、白山真理(一般財団法人日本カメラ財団調査研究部長)(予定)

## 審査結果

3月中旬頃、応募者全員に文書にて通知。また、ホームページ(<https://www.jps.gr.jp>)とメールマガジンでも発表します(電話でのお答えはいたしません)。

## 展示用作品

入賞・入選作品は、後日指定する期日までに各自で指定サイズに引伸し、再提出していただきます。その際には作品の原板・データが必要になりますので、必ず保存しておいてください。文部科学大臣賞、知事賞(仮称)、金・銀・銅賞作品については大型サイズになる場合があります。

## 展示及びパネル製作費

入賞・入選作品は当協会特注パネルにて展示しますので、**一般部門は1枚につき10,000円、18歳以下部門は1枚につき5,000円**を指定の日時まで納入していただきます。応募者の申し出による入賞・入選の辞退はできません。応募規定違反など何らかの事由により入賞・入選取り消しとなった場合には、違約金として5,000円を申し受けます。やむを得ない事情により展覧会が催行できない場合には、ホームページ上での展示及び公開とし、パネルは後日着払いの宅配便で返送します。製作費の返金はいたしません。ご了承のうえご応募ください。

## 図録

第48回2023JPS展図録の刊行を予定しています。図録の原稿には応募作品を使用します。

- 氏名、住所、題名、フリガナ等は、わかりやすく楷書でお書きください。
- 組写真の場合、作品目録の題名は、1組につき1行で書いてください。写真の枚数分題名を書く必要はありません。
- 作品目録は、必ず本人控用のコピーを保存しておいてください。
- 応募票が不足する場合は、コピーし、また作品番号を修正してご使用ください。

## 賞

### ●一般部門

文部科学大臣賞	1名(賞状・盾・賞金60万円・副賞)
知事賞(仮称)	1名(賞状・盾・賞金30万円・副賞)
金賞	1名(賞状・盾・賞金10万円・副賞)
銀賞	2名(賞状・盾・記念品・副賞)
銅賞	3名(賞状・盾・記念品・副賞)
奨励賞	5名(賞状・盾・記念品・副賞)
優秀賞	20名程度(賞状・記念品・副賞)
入選	150名程度(賞状・記念品)

### ●18歳以下部門

最優秀賞	1名(賞状・盾・副賞)
優秀賞	10名程度(賞状・記念品・副賞)
入選	30名程度(賞状・記念品)
審査員特別賞	1校(賞状・盾・記念品・副賞)

※団体でまとめてご応募いただいた学校の中から選出します。

## 展示会場・会期

東京都写真美術館	2023年5月20日～5月28日(予定)
京都市美術館別館	2023年6月20日～6月25日(予定)

※やむを得ない事情により展覧会が催行できない場合には、ホームページ上での展示及び公開に変更いたします。

## 注意事項

1. 原則として未発表作品に限ります。商用利用(販売・ストックフォト)された作品は応募できません。過去にコンテスト等で入賞・入選した作品及びそれらに類似した作品(同じ対象を同じような条件で同じ時期に撮影した作品)は応募できません。また、現在コンテスト等に応募し結果が判明していない作品も応募できません。
2. 被写体の肖像権、著作権には十分にご注意ください。スナップ等で人物を撮影された場合には、コンテスト応募の承諾を得てください。
3. すべての応募作品の著作権は撮影者に帰属します。ただし、入賞・入選作品は巡回展終了までの間に当該作品を他に使用する場合、当協会の許諾を得てください。
4. 入賞・入選作品は、審査結果発表後、優先的に当展の広報宣伝等の目的範囲内で雑誌その他に使用することがあります。
5. 応募作品の返却を希望される方は、受付手数料納入の際、**返却料2,500円**(枚数に関係なく)を加算してお振込み下さい。※海外からの応募の場合は返却不可となります。返却は6月下旬から7月上旬を予定しています。
6. 入賞・入選の展示作品は展覧会終了後、着払いの宅配便で返送します。
7. 作品受理以前の事故、破損につきましては、その責任を負いかねます。作品は慎重に取り扱いますが、輸送途中の不可抗力による事故等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
8. 受付手数料、パネル製作費はいかなる場合でも返金いたしません。
9. 応募者は応募規定、注意事項を全て了承したものとみなし、違反した場合には入賞・入選は取り消しとなり違約金として5,000円を申し受けます。応募作品到着後における応募、入賞・入選及び展示の辞退はできません。また、過去に規定違反のあった方の受付はお断りすることがあります。
10. 応募者の個人情報の利用は今回のJPS展と今後の応募のご案内などの範囲とし、管理を慎重にいたします。
11. 18歳以下部門に応募された方が入賞・入選された場合は、年齢確認の資料を提出していただきます。

- JPS展の最新情報をお届けするメールマガジンを配信しております。  
(<https://www.jps.gr.jp/jps-ten-magazine/>)
- 応募後、住所変更等がある場合はお知らせください。
- 応募に関するよくある質問 [https://www.jps.gr.jp/jpsten\\_faq/](https://www.jps.gr.jp/jpsten_faq/)

# 第48回2023 JPS展 作品目録

応募規定、注意事項を了承の上、下記の作品を応募します。

応募部門  
(○をつける)

一般

18歳以下

この作品目録を必ず作品に同封してください

フリガナ (氏)	(名)	年齢	〒	-
作者	男 女	職業	フリガナ	
*学校単位で応募の場合、学校名と担当者名を記入 (住所欄は学校の住所を記入)			住所	都・道 府・県
学校名				

作品番号	題名	分類		
1	フリガナ	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	単 枚組
2	フリガナ	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	単 枚組
3	フリガナ	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	単 枚組
4	フリガナ	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	単 枚組
5	フリガナ	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	単 枚組

電話	
携帯電話	
FAX	
Email	
(チェックボックスに <input checked="" type="checkbox"/> を入れる)	
応募経験	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
応募作品の返却 (料金2,500円必要)	
希望	<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない
合計枚数	事務局記入欄
枚	

第48回 2023JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい				
題名	フリガナ			
作品番号	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/>	単写真 <input type="checkbox"/>
	事務局記入欄		組写真 <input type="checkbox"/>	枚組の 番

第48回 2023JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい				
題名	フリガナ			
作品番号	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/>	単写真 <input type="checkbox"/>
	事務局記入欄		組写真 <input type="checkbox"/>	枚組の 番

第48回 2023JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい				
題名	フリガナ			
作品番号	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/>	単写真 <input type="checkbox"/>
	事務局記入欄		組写真 <input type="checkbox"/>	枚組の 番

第48回 2023JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい				
題名	フリガナ			
作品番号	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/>	単写真 <input type="checkbox"/>
	事務局記入欄		組写真 <input type="checkbox"/>	枚組の 番

キリトリせん

※このラベルは必ず封筒に貼付けて下さい

〒102-0082  
東京都千代田区一番町25番地JCIIビル303  
公益社団法人日本写真家協会 (JPS)  
**第48回 2023JPS展** 御中

応募部門  一般  18歳以下  
作品返却希望  する  しない

○をつけて下さい

写真在中 禁二つ折

第48回 2023JPS展 応募票 (写真1枚に1枚貼付)

氏名				
この部分より上は写真の下にかくれるように貼って下さい				
題名	フリガナ			
作品番号	デジタル <input type="checkbox"/>	フィルム <input type="checkbox"/>	デジタル加工・合成等 <input checked="" type="checkbox"/>	単写真 <input type="checkbox"/>
	事務局記入欄		組写真 <input type="checkbox"/>	枚組の 番

## 審査員プロフィール

### 野町和嘉(のまちかずよし)

高知県生まれ。杵島隆に師事した後、1971年にフリーの写真家となる。1972年、20代半ばでサハラ砂漠に旅したことが契機となってアフリカを広く取材。極限の風土を生きた人々の精神世界、信仰をテーマに中国、チベット、サウジアラビア等で長期取材を続け、さらに2000年代以降は、アンデス、インド、イラン等を中心に取材を続けている。土門拳賞、紫綬褒章受章。公益社団法人日本写真家協会会長。

### 菊池哲男(きくちてつお)

1961年東京生まれ。立教大学理学部物理学科卒。山岳写真家として山岳雑誌やカレンダー、ポスターなどに作品を発表。主な写真集に『山の星月夜 一眠らない日本アルプス』(小学館)、『白馬岳 自然の息吹き』、『アルプス星夜』(共に山と溪谷社)など。長野県白馬村和田野の森に菊池哲男山岳フォトアートギャラリーがある。東京都写真美術館にも作品が多数収蔵。フランス「ミレー」のテクニカルアドバイザーを20年以上務める。

### 白鳥真太郎(しらとりしんたろう)

千葉大学工学部卒業後、(株)資生堂写真部、(株)博報堂写真部を経て1989年白鳥写真事務所設立。主な写真集に『白鳥写真館』、『貌 KAO』、『貌 KAO II』、『白鳥真太郎 広告写真館』。ADC制作者賞、毎日広告デザイン賞最高賞、日経広告賞グランプリ、読売広告大賞金賞、朝日広告賞、APAアワード経済産業大臣賞、他受賞歴多数。2008年より公益社団法人日本広告写真家協会会長。2018年藍綬褒章受章。

### 土屋勝義(つちやかつよし)

1963年東京・築地生まれ。1981年東京工芸大学短期大学に入学。六本木スタジオを経て、篠山紀信氏に師事する。1989年に独立し雑誌・広告などでタレント、アーティストのポートレート撮影を手がけ、2006年から写真誌「CAPA」の表紙撮影を担当。18年目、2022年現在も継続中。ミノルタ・オリンパスカメラ教室の講師を経て、2008年からキヤノンEOS学園東京校講師を務め、現在に至る。東北震災以降、宮城県高校写真部などで毎年写真指導応援交流継続。

### 白山真理(しらやままり)

1958年、東京都生まれ。博士(学術)。一般財団法人日本カメラ財団調査研究部長。JCIフォトサロンにて展覧会企画などに携わる傍ら写真史研究者として活躍。著書は『名取洋之助』(平凡社、2014年)、『(報道写真)と戦争』(吉川弘文館、2014年)ほか。日本写真芸術学会学術賞、日本写真学会学術賞、日本写真協会賞学芸賞ほか受賞。



〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地JCIIビル303  
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460  
展覧会についての問い合わせは下記時間をお願いします。  
平日 13:00~17:00 (土、日、祝日、年末年始は休み)



JPS展公式  
ホームページ

応募作品のプリントは当店で

# 第48回 2023 日本写真家協会写真公募展



2023 the 48th Exhibition of the JPS

# 作品 募集

2022 2023  
受付期間 11.10(木) — 1.15(日) 最終日 消印有効

用紙  
サイズ

A4または六つ切

応募先

公益社団法人日本写真家協会 第48回 2023 JPS展  
〒102-0082 東京都千代田区一番町25番地JCIIビル303  
TEL 03-3265-7453 FAX 03-3265-7460

【主催】

公益社団法人  
**日本写真家協会** www.jps.gr.jp

【共催】

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

【後援】

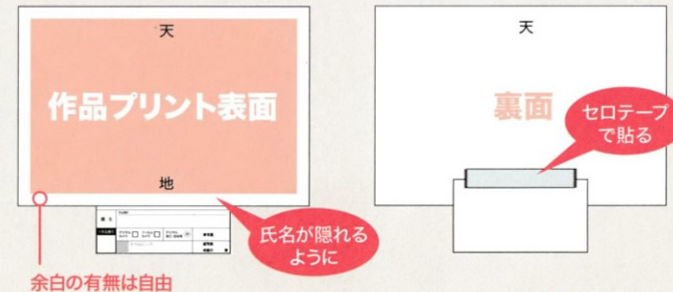
文化庁

## 副賞提供社 (前年度 五十音順)

株式会社 アイテム	株式会社 ソフトウェア・トゥー
株式会社 アスカネット	ソニー株式会社
株式会社 アマナ	ダイアミック株式会社
株式会社 市川ソフトラボラトリー	株式会社 タムロン
ヴィアダムメディアソリューションズ株式会社	デジタルカメラグランプリ事務局
ウエスタンデジタル合同会社	凸版印刷株式会社
エプソン販売株式会社	株式会社 ニコンイメージングジャパン
OM デジタルソリューションズ株式会社	株式会社 日経ナショナル ジオグラフィック
株式会社 ガードフォースジャパン	一般財団法人 日本カメラ財団
キャノンマーケティングジャパン株式会社	株式会社 日本写真企画
清里フォトアートミュージアム	ハクバ写真産業株式会社
株式会社 クレヴィス	株式会社 風景写真出版
グローバルソリューションサービス株式会社	富士フイルムイメージングシステムズ株式会社
株式会社 ケンコー・トキナー	株式会社 ブルージェイ 山ノ手写真事業部
株式会社 玄光社	株式会社 フレームマン
株式会社 宏栄	プロフォト株式会社
港北メディアサービス株式会社	株式会社 堀内カラー
サイバーグラフィックス株式会社	光村印刷株式会社
株式会社 Sakura Sling project	ライカカメラジャパン株式会社
株式会社 シグマ	リコーイメージング株式会社
株式会社 写真弘社	レッドレンザージャパン株式会社
写真文化首都 北海道「写真の町」東川町	ロカデザイン企画
スリック株式会社	株式会社 ワン・パブリッシング (『CAPA』編集部)
株式会社 セコニック	

## 応募票の貼り方 \*下のイラストを参照して下さい。

- セロハンテープを使用して下さい。両面テープや糊は絶対に使用しないで下さい。
- 作品の天地がわかるように、作品(プリント)下側に貼って下さい。
- 応募票は作品の裏側から貼って下さい。
- 氏名部分は隠れるようにします。ただし題名は見えるようにして下さい。



\*ホームページにも貼り方を掲載しています。

- 作品受付は郵送または宅配便に限ります。(持ち込み不可)
- 応募作品は、希望者には返却します。(返却料2,500円)  
(作品は慎重に取り扱いますが、傷む場合がありますのでご了承ください)

応募に関するよくある質問はこちら

